

1962（昭和37）年9月渋谷区生まれ。  
小学校2年まで仙台白百合学園小学校で学ぶ。  
父の転勤で、東京に戻り小学校3年より桐朋  
小学校に編入。桐朋女子中学校・高等学校卒業。  
日本大学理工学部数学科卒業。  
平成元年税理士資格を取得。外資系会計事務  
所、国内会計事務所勤務を経て独立開業。  
現在、渋谷区議会議員（4期目）。  
吉田佳代子税理士事務所の所長でもある。



# 吉田かよこ

## 第4回定例会のご報告

令和3年12月に第4回定例会が終了しました。新型コロナウイルス感染症が発生してから毎定例会ごとに補正予算が組まれてきましたが、今定例会でも、令和4年以降に実施される3回目のワクチン接種や中小企業支援など数々の補正予算が組まれました。内容を下記に記します。

### 1 令和3年第4回定例会補正予算について

#### (1) 概要

一般会計補正予算額は、補正予算第4号が20億7,030万3,000円、補正予算第5号が7億8,357万7,000円で合計28億5,388万円でした。

財源は国の負担が22億4,907万7,000円、都の負担が5,757万6,000円、渋谷区民以外からの寄附金が1億5,000万円、区の負担が3億9,722万7,000円で合計28億5,388万円です。この数字から区独自の支援というよりは国と都の制度を活用した予算であることが特徴と言えます。

主な内容は(2)以下でご報告致します。

#### (2) 3回目の新型コロナワクチン接種費用12億8,400万円 (12億6,900万円は国が負担、残額1,500万円は区が負担)

3回目のワクチン接種については2回目の接種が終了した月ごとに接種券の発送時期をずらしていることや、電話の回線数を100回線に増設し、皆様の利便性に配慮されております。12億8,400万円の内訳及び今後のスケジュールは下記の通りです。

##### ① 金額の内訳

- 入院患者医療費公費負担 60,000,000円
- 医師に支給するワクチン接種費用 1億6,700万円
- モデルナ社ワクチン集団接種会場設置費用民間委託費 3億円
- 接種券の発送などの事務費 7億5,700万円

##### ② 3回目のワクチン接種のスケジュール

原則2回目の接種から8か月経過した方が3回目の接種を受けることができます。2回目の接種が終了した月によって3回目のクーポン券（接種券）が送付されてくる月が異なります。

2回目を接種した月	クーポン券(接種券) 発送日
令和3年5月	令和3年12月15日
令和3年6月	令和4年1月4日
令和3年7月	令和4年1月14日
令和3年8月(65歳以上)	令和4年1月28日

※ワクチンの種類は、武田／モデルナ社製又はファイザー社製の2種類です。1・2回目と異なるワクチンでも接種が可能です。

※スケジュールは変更になる場合がありますので随時HPでご確認ください。



■ 渋谷区予約専用サイト

#### (3) 子育て世帯等臨時特別支援事業（先行給付金） 7億8,357万円（全額国が負担）

児童手当を受給する世帯に対し先行して児童1人当たり5万円を支給するものです。児童手当の支給対象者は中学生までですが、高校生のあるご家庭でも父母等の所得額に応じ支給対象になる可能性があり、全体で15,600人が対象になると見込んでいます。18歳未満の支給対象者は全国では90%ですが、渋谷区では53.4%です。高校生のあるご家庭は申請が必要になりますので申請漏れがないよう周知徹底を要望しました。さて、残りの5万円については児童手当を受給する世帯に対しては区長の専決処分により先行給付の5万円と一緒に年末に振り込まれ、良い判断が出来たと思っています。

##### ① 対象世帯

対象者	申請の要・不要	想定対象人数
令和3年9月分児童手当受給者	不要	13,320人
令和3年10月1日～令和4年3月31日までに出生した児童 ※所得制限あり	不要	680人
平成15年4月2日から平成18年4月1日生まれの者（高校生）	要	1,600人

##### ② 事業費の内訳

- 支給額 50,000円×15,600人＝7億8,000万円
- 事務費 357万7,000円

##### ③ スケジュール

- 12月中旬 申請不要者へ支給案内通知の送付
- 12月下旬 申請不要者に給付金の支給
- 1月上旬 要申請者の申請開始
- 1月下旬 要申請者の書類審査後、給付金の支給

##### ④ 児童手当受給者の所得制限限度額

扶養親族等の数	所得制限限度額(万円)	収入額の目安(万円)
0人	622	833.3
1人	660	875.6
2人	698	917.8
3人	736	960
4人	774	1,002
5人	812	1,040



#### (4) 中小企業支援事業 256,000,000円(全額区が負担)

##### ① 事業概要

2億5,000万円は対象事業者への感染対策グッズの配布、600万円はライブハウスへの換気改修工事の補助です。

##### ② 2億5,600万円の内容

- 2億800万円は対象事業者にアクリルパネルや消毒液などのグッズ配布費用。インターネットで必要なものを50ポイントまで選択でき選択した商品は店に届く。1店舗当たり40,000円相当で5,000店舗分を予算化。
- 3,300万円はライブハウスへの空気清浄機の配布費用。  
1台132,000円×最大1店舗につき5台まで×50店舗分。
- 900万円は宣伝費（WEB構築やちらし配布）
- 600万円はライブハウスへの換気の改修補助  
1ライブハウスにつき300,000円を助成。20店舗を予算化

##### ③ 周知

令和4年1月中旬から区ニュースなどで周知を行います。以



■ CO2 測定器

前に同様の事業を行いました但今回は対象事業者が拡大されていますので、まだグッズが行きわたっていない事業者に行きわたるよう皆様のご協力をお願いします。

#### (5) ふるさと納税費用 7,900万円(全額区が負担)

予定していたより渋谷区にふるさと納税をしていただけた方が増加しているため、返礼品などの費用に充てるための歳出7,900万円が予算化されました(歳入予算は1億5,000万円)。返礼品としてよく利用されているものはホテルラウンジアフタヌーンティー601件、資生堂パーラー480件、代官山レストラン食事券245件などです。

一番高額な寄付額は100万円セルリアンタワー東急ホテルのスイートルームの宿泊ですが、これについてはまだ実績がないとのこと。



セルリアンタワー東急ホテルのアフタヌーンティー  
※渋谷区民は対象外ですのでご注意ください

## 2 議員の政務活動費について

「たった1日で満額100万円支給」と大騒ぎになった国会議員の「文書通信交通滞在費」ですが、渋谷区議会議員はこれに該当するものが毎月20万円支給されています(渋谷区政務活動費の交付に関する条例第4条)。渋谷区議会では、政務活動費は会派に対して支給され、その月の1日に所属している議員数に応じて支給されます。又、3カ

月ごとに事務局に領収書を提出してチェックをしてもらっていますので、国会議員のように渡し切りにはなっていません。年度末で余った政務活動費は返金をする仕組みです。



## 3 マイナンバーカードについて

全国的なデジタル化を進めるにはマイナンバーカードの取得が必須になることでしょう。例えば、渋谷区民はマイナンバーカードを持っていれば住民票や印鑑証明、戸籍をコンビニで取得することができますが、日本国民全員がこの制度を利用できるわけではありません。今後、保険証と銀行口座の紐づけをした場合、ポイントもらえるサービスが始まります。マイナンバーカードの申請の混雑が予想されますのでお早めに申請をしてはいかがでしょうか。

### (1) 概要

2022年1月1日からマイナポイント第2弾がスタートします。マイナンバーカードを新規に取得した人に最大5,000円相当のポイントが付与するものです。2021年12月31日まで第1弾のマイナポイントを実施していますが、「切れ目なく」実施し、マイナンバーカードの普及を図る目的です。

またマイナポイント第2弾では、健康保険証として利用登録をした人に7,500円相当、公金受取口座の登録で7,500円相当のポイントが付与する予定で、合計2万円相当のポイント付与となります。保険証事業は2022年5月から公金受取口座の登録は2022年7月からの見込みです。手続きは、自分でスマホか自治体やコンビニの器械を操作して行うためハードルの高さを感じますのでコールセンターなどの充実が必要です。



### オンライン 区政報告会のご案内

下記日程で立憲民主党渋谷のオンライン区政報告会を開催いたします。オンラインでの開催ですので、自宅から参加することができます。是非、ご参加いただきますようお願い致します。

日時 令和4年(2022年)1月29日土曜日 午後3時から  
申込 下記にメールもしくはFAXで申し込みをお願い致します。  
メール [kayoko@ia7.itkeeper.ne.jp](mailto:kayoko@ia7.itkeeper.ne.jp)  
FAX 03-3373-7165

